

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ブロッサムジュニア加古川駅前教室

公表日 2026年 1月 31日

利用児童数

38名

回収数

29名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	2		1		指定基準に基づいて、集団・個別それぞれの活動スペースは確保できています。今後も療育内容に応じて、部屋を使い分け、活動しやすい環境作りを行います。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	26	1		2		有資格者（常勤5名、非常勤3名）を適切に配置しています。引き続き適切な人数配置を行います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	2		1		児童の特性に合った椅子・机を購入をし、より安全に支援を提供できるようにしています。今後も、安心・安全を第一とした環境作りを行います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28	1				毎朝、施設内設備や備品の清掃・消毒を行い、清潔に利用者が過ごせるようにしています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	29					職員それぞれの資格を活かし、利用者の特性に応じた専門性の高い療育を提供していきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29					今後も公表しているプログラムと相違がないように必要に応じて適宜更新を行います。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	1			・箸の持ち方や平仮名の練習のサポートをして頂いています。 ・親の希望通り嫌にならないように楽しく療育していただき助かっています。	引き続き、利用者、保護者様のニーズに合った療育を提供し、利用者の課題に沿った個別支援計画を作成していきます。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	3		1		これまでと同様にガイドラインに基づき個別支援計画を作成し、利用者・保護者様のニーズに合った具体的な支援内容を記載していきます。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28	1				引き続き、利用者の特性に応じた適切な支援が行えるよう、職員間で情報共有を行い共通理解を深め、全職員が計画に基づいた支援を提供できるように努めています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	3			・いつもいろいろな制作や活動で貴重な経験をさせてもらっています。	引き続き、プログラムが固定化されないように職員の専門性を活かした支援を行っていきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	15	5	3	6		近隣の保育園や公共施設で開催しているイベントに参加し、地域の子ども達と交流する機会を設けていますが、開催日の関係上参加できている児童に偏りがありますので、今後も関係機関との交流や地域交流の機会を増やせるように努めています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	1		1		今後も「契約」の際や「ご質問」を受けた際には、パンフレットや書面を活用して丁寧に説明していきます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29					引き続き「契約」「個別面談」の際に個別支援計画の説明のお時間を頂き、丁寧に説明していきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	26	2		1	・ペアレントトレーニングについての勉強会などがあるとありがたいです。	今後も、保護者様同士の情報交換の場や家族で参加できるプログラムを提供していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	28	1			・いつも丁寧に何をしたらかを教えてくれる。 ・サービス提供記録にその日の様子が書かれており、どんな事があったかよく分かり安心して通わせることができています。	引き続き、支援内容が分かりやすいように丁寧にサービス提供記録を記載し、送迎時には支援内容のフィードバックをしていきます。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	1		1		今後も「個別面談」や「送迎時のフィードバック」を通じて、保護者様に対するアドバイスや支援を行っていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28	1			・担当いただくスタッフにより差はあると思います。	担当するスタッフによって差が出ないよう、利用者様に寄り添う支援を行っていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	6		4	・保護者懇親会で将来の進路説明のお話が聞けて、様々な進路があり、子どもに合った環境を選ぶことが大切だと感じました。 ・兄弟向けのイベントは無いが、保護者会はあった。	今後も定期的に「保護者懇親会」を開催し、利用者・保護者様のニーズに合った内容を提供できるように努めていきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	1		2	・病弱なので配慮をお願いしています。 快く対応頂いています。	引き続き、利用者や保護者様から相談や申し入れがあった場合は、迅速かつ適切な対応を心掛けていきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	1				現状の取り組みを維持し、利用者、保護者様から相談されやすい関係作りや、丁寧な意思疎通や情報伝達を心掛けていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	26	2		1		連絡システム内で活動概要や行事予定を定期的に発信しています。また、自社ホームページで自己評価を発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	1		2		個人情報の取り扱いについては慎重に対応し、特にSNSなど一般公開されている情報の扱いには十分に配慮していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	3	1	3		今後も「契約」の際や「ご質問」を受けた際に書面を活用して丁寧に説明していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	3		7		今後も、災害発生時を想定した避難訓練や、加古川防災センターを活用した実践的な訓練を継続して実施していきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	2		2		全職員が安全管理への意識を高く持ち、利用者への支援に取り組んでいきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	2		2		今後も「契約」の際や「ご質問」を受けた際に書面を活用して丁寧に説明していきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	29				・いつも楽しみに通所しています	引き続き、安心して通所頂けるように環境整備や、特性に応じた支援内容を提供させていただきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	26	3			・ゲームをしたい気持ちが強い為、やや行きしぶりがありますが、帰ってくると楽しかった等言っている。	引き続き、現在の取り組みを維持している、プログラムの固定化にならないよう努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	1			・大変満足しています。	引き続き、現在の取り組みを維持しつつ、プログラムが固定化しないよう柔軟な改善を続けていきます。